



VERITAS Replication Exec 3.1

**よく尋ねられる質問
(FAQ)**

目次

最新情報	3
1. これは、VERITAS Storage Replicator™ と同じものですか、それとも新しい製品ですか?	3
2. なぜ Storage Replicator の名称が Replication Exec™ に変わったのですか?	3
3. Replication Exec とはどのような製品ですか?	3
4. Replication Exec は、どのようにリモート オフィスを保護するのですか?	3
5. Replication Exec 3.1 ではどこが新しくなったのですか?	3
6. Backup Exec™ SmartLink とはなんですか? また、どのように機能するのですか?	3
7. Replication Exec がサポートしているオペレーティング システムは何ですか?	3
Replication Exec の機能とメリット	4
8. Replication Exec は、お客様のどのような問題を解決しますか?	4
9. 企業は現在、リモート オフィスのデータ保護のために何を行っていますか?	4
10. Replication Exec の特徴は何ですか?	4
11. Replication Exec の主要機能は何ですか?	5
12. どうすれば Replication Exec 3.1 の評価版を使用できますか?	5
13. Replication Exec にはどのようなスケーラビリティがありますか?	5
ライセンス	6
14. Replication Exec のライセンスはどのように設定されていますか?	6
15. 現在 Storage Replicator のユーザーが Replication Exec にアップグレードする場合の料金設定はありますか?	6
16. Replication Exec はクラスタ環境で利用できますか。また、その時同様なライセンスが必要ですか?	6

最新情報

1. これは、VERITAS Storage Replicator™ と同じものですか、それとも新しい製品ですか？

Replication Exec™ 3.1 は、Storage Replicator™ の最新バージョンです。

2. なぜ Storage Replicator の名称が Replication Exec™ に変わったのですか？

Replication Exec は、データ保護をメイン オフィスからリモート オフィスまで拡張することによって Backup Exec を補完する包括的なデータ保護ソリューションの重要コンポーネントとして位置づけられました。新しい製品は、Backup Exec と Replication Exec を完全なソリューションとして同時にご利用いただくことでより高い価値を生み出します。

3. Replication Exec とはどのような製品ですか？

Replication Exec は、リモート オフィスのデータの継続的な保護を行うことにより、コストを削減し、IT 作業を最小限に抑えます。Replication Exec は、システム 管理者がバックアップを一元化し、リモート オフィスにおけるシステム管理者、メディア、およびハードウェアの必要をなくすことによってコスト節約を実現する、自動化ソリューションです。Replication Exec は、Backup Exec を統合して、データ保護の管理を簡略化します。ユーザーは、全社のデータ保護を 1 つのコンソールから操作およびモニターできるようになります。

4. Replication Exec は、どのようにリモート オフィスを保護するのですか？

Replication Exec では、レプリケーション技術を使用して、複数のリモート オフィス サーバーから中央サーバーへデータをコピーします。データは、中央サーバーでメイン オフィスのデータとともに Backup Exec により確実にバックアップされて保存されます。

5. Replication Exec 3.1 ではどこが新しくなったのですか？

Replication Exec 3.1 リリースで提供された新しい機能の例を示します。

- **NEW!** Backup Exec との統合
 - ユーザーは、Backup Exec を使用して、そのコンソールからレプリケーション ジョブのステータスを確認できます。
- **ENHANCED!** 従来のバージョンに比べて、レプリケーション速度が 25% アップ
- **NEW!** クラスタリング エージェントのサポート (MSCS および VCS)

6. Backup Exec™ SmartLink とはなんですか？ また、どのように機能するのですか？

Backup Exec™ SmartLink は、VERITAS Backup Exec™ 10.0 for Windows Servers と Replication Exec 間の統合を可能にして、運用管理を利便化します。Backup Exec™ SmartLink によって、管理者は、レプリケーション ジョブを Backup Exec のコンソールからモニターでき、リモート オフィスのデータ保護がより簡単かつ効率的になり、実質的に手間が不要になります。

7. Replication Exec がサポートしているオペレーティング システムは何ですか？

Windows XP、Windows 2000、Windows 2003、Windows Storage Server です。

Replication Exec の機能とメリット

8. Replication Exec は、お客様のどのような問題を解決しますか？

多くの企業は、リモート オフィスのクリティカル データを保護する効果的で実用的な手段を見つけようと努力しており、これが、一部の企業にとって大きな問題となっています。現在、実用化されている多くのソリューションは、きわめて複雑で非効率的な上に、コストが高つくきます。実は、このような理由から、多くの企業は、効果的なソリューション導入のための予算と時間と要員が足りないことを恐れて、リモート オフィスのデータを保護する必要性を見逃しているのです。

9. 企業は現在、リモート オフィスのデータ保護のために何を行っていますか？

複数のリモート オフィスを持つ企業の多くがリモート オフィス データの保護のためにとっているアプローチは、主に 3 つあります。

この 3 つのアプローチは、次のとおりです。

- リモート オフィスに IT 管理者を配備し、各所でバックアップを実行する
 - 利点:** トレーニングされた専門スタッフによって適切にデータが日常的に保護される。
 - 欠点:** 要員、メディア、メディア ドライブ、ソフトウェアのために高額の経常費用が発生する。管理が困難で、複数の事業所でのスタッフのトレーニングが面倒。
- IT 専門でないスタッフに、ローカルでのバックアップを実行させる
 - 利点:** IT スタッフの費用をかけずに、データを保護できる。
 - 欠点:** 信頼性にかける – 非 IT スタッフは、バックアップを適切に首尾一貫して実行するためのやる気と専門知識に欠ける。コストが高い – メディア、メディア ドライブ、ソフトウェアへの継続的な投資が必要。
- リモート オフィスのデータをまったくバックアップしない
 - 利点:** 多くのソリューションは、コスト的にも複雑さの点でも、導入価値に見合いそうにない。
 - 欠点:** リスクが高く、データは容易に失われる可能性がある。データを損失すれば被害は甚大。

Replication Exec は、リモート オフィスのデータ保護をより簡単にし、信頼性を高め、コストを節約し、手間がかからないようにすることによって、これらのコストや課題を排除します。このため、管理者は、より少ないリソースでより大量のクリティカル データを保護することができます。

10. Replication Exec の特徴は何ですか？

- バックアップを中央サイトに統合
- リモート オフィスにおける IT スタッフ、メディア、およびハードウェアの必要をなくして、コストを削減
- Backup Exec と統合して、包括的なデータ保護ソリューションを提供
- メイン オフィスにある既存のバックアップ リソースを活用
- データを冗長化して、オフサイトの障害回復に対応
- 通常のサーバー稼働に影響しない

11. Replication Exec の主要機能は何ですか？

Replication Exec は、総合的な柔軟性を備えた、使いやすいソリューションです。ユーザーは、ビジネスのニーズや環境に合わせて、レプリケーションをカスタマイズできます。Replication Exec の柔軟性と使いやすさを強調する機能には、次のようなものがあります。

機能	利点
柔軟性	ユーザーがビジネス環境に合わせてレプリケーションをカスタマイズ可能
リプリケートするファイルの選択	関連ファイルのみをリプリケートし、ストレージのニーズを縮小し、トラフィックを最小化
継続モードとスケジュール モード	リアルタイムまたはスケジュールに従ってレプリケーションを実行し、ネットワーク トラフィックのバランスをとる
帯域幅の抑制	レプリケーションに使用される帯域幅をユーザーが制限し、ネットワークへのインパクトを抑制
ネットワーク遮断中のログ	接続回復後、停止時のポイントから VRE が再開
変更ファイルのみのリプリケート	ファイルの変更箇所のみをブロック レベルでリプリケート
Replication トポロジーの多様性	多対 1、1 対多、または 1 対 1 のシナリオに対応したリプリケートが可能

機能	利点
使いやすさ	Replication Exec は、リモート オフィスのデータ保護をシンプルかつ手間不要にする
Backup Exec との統合	ユーザーは、レプリケーション プロセスを Backup Exec のコンソールから確認可能
ウィザードによるインストール	ウィザードによる簡単なインストール手順により、ジョブをすばやく適切にセットアップ
プッシュ方式の展開	一元化されたコンソールからリモート サーバーにプッシュ インストールが可能
一元管理	強力なコンソールを使用し、すべてのレプリケーション ジョブを一元管理
自動レプリケーション	インストールと設定が適切に行われた後は、最小限の IT 作業だけで VRE が自立実行
高速リストア	データを逆リプリケートして、すばやく簡単にファイルをリストア可能

12. どうすれば Replication Exec 3.1 の評価版を使用できますか？

評価用の Replication Exec ソフトウェアは、弊社のウェブサイトダウンロードするか、CD メディアをオーダーすることができます。

13. Replication Exec にはどのようなスケーラビリティがありますか？

Replication Exec では、実質的に、特定の中央 (ターゲット) サーバーに対してリプリケートできるリモート (ソース) サーバーの数に制限はありません。むしろ、制約があるのは、組織のネットワーク上の制約のほうです。お客様の中には、500 ノードものソースから 1 台のターゲット サーバーへデータをリプリケートしている企業もあります。

ライセンス

14. Replication Exec のライセンスはどのように設定されていますか？

Replication Exec は、サーバー 1 台ごとにライセンスされます。レプリケーションにかかわる各サーバーにライセンスが必要です。一般的なりモート オフィス構成の場合、お客様は、データの複製先となる中央サーバー用に Replication Exec のライセンスを、また、保護対象のリモート サーバーごとに追加ライセンスを購入していただく必要があります。

15. 現在 Storage Replicator のユーザーが Replication Exec にアップグレードする場合の料金設定はありますか？

- Storage Replicator の保守契約に加入している場合 – 無償で Replication Exec 3.1 を入手できます。
- Storage Replicator 3.0 をご利用のお客様 (保守契約を締結していない) の場合 – 現在お持ちの 3.0 のライセンス キーを引き続き Replication Exec 3.1 でもお使いいただけます。
- Storage Replicator 3.0 以前のバージョンをご利用のお客様 で、保守契約を締結されていない場合 –VIP アップグレード料金をお支払いいただくことにより、Replication Exec 3.1 のライセンスを取得できます。


16. Replication Exec はクラスタ環境で利用できますか。また、その時同様なライセンスが必要ですか？

Replication Exec は、クラスタ環境をサポートしています。クラスタ環境では、アクティブノードにのみライセンスが必要で、パッシブノードやスタンバイノードには、必要ありません。

ベリタスソフトウェアの詳細な製品情報につきましては、
弊社の Web サイト (www.veritas.com/jp) をご覧ください。

© Copyright 2005 VERITAS Software Corporation. All rights reserved. VERITAS, VERITAS SOFTWARE, VERITAS ロゴ, ベリタス製品は、米国および各国の VERITAS Software Corporation の商標または登録商標です。その他の会社名、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。製品の仕様、性能等は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

ベリタスソフトウェア株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 2 号 富国生命ビル
 0120-402-665 (受付時間 平日 9:30 - 12:00, 13:00 - 18:00)
 FAX.03-5532-0887
www.veritas.com/jp

お問い合わせ先